

曾於市肉牛枝肉共励会



最優秀賞一席のみごとな枝肉

8月7日、株式会社ナンチクで平成29年度第1回曾於市肉牛枝肉共励会が開催され、市内の肥育農家から51頭（和牛去勢41頭、和牛雌10頭）が出品されました。

最優秀賞一席「市長賞」に輝いたのは、(有)ダイユー第二農場（末吉町）が出品した去勢牛。格付はA5ランクで、脂肪交雑やロース芯面積など全てにおいてすばらしい枝肉でした。

最優秀賞一席 (有)ダイユー第二農場
最優秀賞二席 (有)ダイユー第二農場
最優秀賞三席 (株)ヨシムラ
マーケットニーズ賞 (株)加治佐畜産

「曾於市人権フェスティバル」が開催



人KENまもる君とふれあう子どもたち

8月27日、末吉総合センターで人権啓発活動「曾於市人権フェスティバル」が行われ、市内外から850人を超える多くの方が来場しました。

今回は、曾於市社会福祉大会に併せて開催され、人権啓発講演会や人権啓発パネル展、アニメ上映などが実施されました。人権啓発講演会では落語家の三遊亭歌之介さんが講演を行い、会場は笑い声に包まれました。

ロビーでは、人権キャラクター「人KENまもる君」が登場して、市民と楽しくふれあいました。

「社会を明るくする運動」伝達式



保護司会と更生保護女性会の皆さん

7月3日、保護司会曾於市支部役員4人と曾於市更生保護女性会役員3人が市長室を訪れ、「社会を明るくする運動」のメッセージ伝達を行いました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会をつくることを目的としています。

当日は、内閣総理大臣からのメッセージを保護司会曾於支部会長の櫛原さんが市長へ伝達しました。その後、市内全小中学校へ出向き、同運動の啓発活動を行いました。

曾於市発掘盛り上げ隊が再発見!



石橋の前で説明をする寺島さん

8月19日、曾於市観光特産開発センターが曾於市発掘盛り上げ隊の会員を対象に「石橋・田の神様・線路跡を巡る研修会」を実施しました。

ガイドを務めたのは、石橋・田の神さあ・線路跡に詳しい寺島幸男さん。寺島さんは、自ら足を運び、資料を収集して展示会なども多く開催されています。

参加者は「もう一度来てみたい場所ばかり。ぜひ皆さんにも教えてあげたいです」と満足した様子で話しました。

【溶接班】



井之元さん、井上さん、児玉さん

【ロボット班】



大本さん、田畑さん、鹿屋さん

曾於高校 溶接工作部が県大会で躍進

8月10日、鹿児島県工業技術センターで「九州地区高校生溶接技術競技会・鹿児島県大会」が行われ、溶接工作部の溶接班が団体と個人で優勝しました。団体のメンバーでもあり、個人の部で優勝した機械電子科2年児玉勇人さんは「高い技術を持っている先輩方と切磋琢磨できたのが勝因。九州大会では優勝を目指します」と話しました。九州大会は10月28日から熊本県で行われます。

また、8月23日には、鹿児島情報高校で「鹿児島県高等学校ロボット競技大会」が行われ、溶接工作部のロボット班が準優勝し全国大会への切符を手に入れました。リーダーの機械電子科2年田畑航大さんは「7月下旬から何百回と練習を重ねてきた結果が出た。全国大会ではロボットを改良して臨みます」と話しました。全国大会は10月21日から秋田県で行われます。

柔道世界制覇の志々目選手が恩師へ優勝報告

8月にハンガリーのブダペストで行われた世界柔道選手権で、女子52kg級金メダルに輝いた志々目愛さん（都城市出身）が、財部町にある柔心館道場を訪れました。

志々目選手は、4歳から中学校卒業まで柔心館道場の西郷昌隆館長の指導を受けていました。

志々目選手が道着姿で入場すると、道場に通う小中学生38人がクラッカーを鳴らし、「おめでとうございます」と祝福のことばを贈りました。

西郷館長は「やっと優勝できましたとメールで報告を受けた。2020年の東京五輪に向けていいスタートを切ってくれた」と目に涙を浮かべながら話しました。志々目選手は「柔心館道場は心が安らぎ初心に帰れる場所。ここで優勝の報告ができてうれしいです」と話しました。

